

新規実施項目のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、新たに下記の項目が受託可能となりましたのでご案内いたします。
ご利用いただきますよう、お願い申し上げます。

記

■実施日 平成30年 3月 25日（日）ご依頼分より

■新規実施項目

項目コード	検査項目	検査方法	基準範囲 (単位)	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料	判断料
1965-02	25ヒドロキシビタミンD	CLEIA	21以上 ng/mL	血液 3.0	X	室温	2~7	400	144 (生I)

■受託中止項目

今回の新規受託開始に伴い、下記項目は平成30年3月24日(土)依頼分をもって受託中止とさせていただきます。

案内書掲載頁	項目コード	検査項目	検査方法
90	1889-02	25-OH ビタミンD[CLIA]	CLIA

詳細については裏面をご覧ください。

● 25 ヒドロキシビタミン D

ビタミン D 欠乏性くる病もしくはビタミン D 欠乏性骨軟化症の診断補助に有用です。

ビタミンDは骨代謝やミネラル代謝に重要な役割を担っており、肝臓で水酸化され安定な 25ヒドロキシビタミンDに変換されます。

ビタミンDが不足すると小腸でのカルシウム吸収が不十分となり、小児では「くる病」、成人では「骨軟化症」など、骨の石灰化障害を引き起こします。

25ヒドロキシビタミン D の測定は、体内におけるビタミン D の充足状態の指標となり、低値の場合はビタミン D 欠乏状態を示します。

▼ 疾患との関連

ビタミン D 欠乏性くる病

ビタミン D 欠乏性骨軟化症

▼ 関連する主な検査項目

副甲状腺ホルモン、カルシウム

無機リン、FGF-23